

平成26年度杉並区一般会計等補正予算

平成26年度杉並区一般会計補正予算（第5号）、国民健康保険事業会計補正予算（第1号）、介護保険事業会計補正予算（第1号）、後期高齢者医療事業会計補正予算（第1号）及び中小企業勤労者福祉事業会計補正予算（第1号）の概要は、以下のとおりです。

1 各会計歳入歳出予算の補正（総括表）

単位：千円

会 計	補 正 前	今回補正額	補 正 後
一 般 会 計（補 正 第 5 号）	169,237,271	4,198,031	173,435,302
国 民 健 康 保 険 事 業 会 計	53,473,597	492,832	53,966,429
介 護 保 険 事 業 会 計	37,861,634	1,171,396	39,033,030
後 期 高 齢 者 医 療 事 業 会 計	12,517,223	447,486	12,964,709
中 小 企 業 勤 労 者 福 祉 事 業 会 計	154,156	△1,473	152,683

2 一般会計補正予算（第5号）の概要

- 補正事業 50事業
- 補正予算額 41億9,803万1千円
- 財源更正 3事業

歳入予算については、地方消費税交付金、特別区財政交付金や都支出金などの増が見込まれる一方で、歳出事業の実績に伴い国庫支出金や特別区債の減が見込まれるため、補正を行いました。

また、歳出予算については、国の「地方への好循環拡大に向けた緊急経済対策」に伴う補正予算で創設された交付金に対応する事業や基金への積立てなどに要する経費を計上するほか、事業実績に応じ予算の減額を行うため、補正を行いました。

このほか、繰越明許費の追加、債務負担行為の追加と地方債の補正を行いました。

一般会計予算規模

単位：千円

	予 算 額	特 定 財 源		一 般 財 源
		国・都支出金	そ の 他	
補正前の額	169,237,271	34,539,788	14,494,536	120,202,947
補 正 額	4,198,031	550,163	681,765	2,966,103
補正後の額	173,435,302	35,089,951	15,176,301	123,169,050

(1) 主な歳出事業

●施設整備基金積立金

今後の施設整備などのため、施設整備基金への積立てに要する経費を計上しました。

(6億円)

●財政調整基金積立金

今後の財源調整のため、財政調整基金への積立てに要する経費を計上しました。

(21億7,401万円)

●減債基金積立金

将来世代の負担軽減を図る観点から、平成27年度に特別区債の一部繰上償還を行うため、減債基金への積立てに要する経費を計上しました。

(7億8,258万円)

●国民健康保険事業会計繰出金

●国民健康保険財政基盤安定繰出金

国民健康保険事業会計の実績に応じ、一般会計からの繰出しに要する経費を計上しました。

(1億9,700万円)

●障害者自立支援サービス

介護給付費等の増加への対応に要する経費を計上しました。

(2億682万円)

●特別養護老人ホーム等用地整備

●学校跡地活用事業

新泉小学校敷地内の国有地の取得に要する経費を計上しました。なお、取得経費は、今後の特別養護老人ホーム整備に使用する面積、杉並和泉学園の代替運動場等として使用する面積で按分して計上しました。

(1億5,290万円)

●保育施設建設助成

東京都の子供家庭支援区市町村包括補助事業補助金などを活用し、民営保育施設の整備を図るため、5施設の建設助成と9施設の整備助成等に要する経費を計上しました。

(13億4,166万円)

●保育施設の整備

保育施設の整備を図るため、堀ノ内一丁目用地の取得に要する経費を計上しました。

(2億9,708万円)

＜国の補正予算で創設された交付金活用事業＞

●地方創生交付金事業

国の地域住民生活等緊急支援のための交付金（地方創生先行型）を活用し、地方創生に向けた自治体連携の推進、総合戦略の策定や観光情報発信拠点の整備などに要する経費を計上しました。

(2,800万円)

●商店街支援

国の地域住民生活等緊急支援のための交付金（地方消費喚起・生活支援型）などを活用し、プレミアム付商品券の発行支援に要する経費を計上しました。

(3億2,000万円)

※交付金活用事業については、年度内に執行が完了しない見込みのため、平成27年度に全額を繰り越して実施します。

●平成26年度事業費の精算を行う等により減額となった主な事業

情報システムの運営	(△1億500万円)
防災行政無線デジタル化整備	(△1億1,700万円)
区長選挙・区議会議員補欠選挙	(△3,400万円)
住宅支援給付事業	(△2,900万円)
臨時福祉給付金給付事業	(△4億6,672万円)
老人ホームの入所	(△3,000万円)
介護保険事業会計繰出金	(△2,559万円)
子育て応援券	(△3,000万円)
児童手当支給	(△3,000万円)
障害児通所給付	(△2億7,913万円)
防災まちづくり	(△7,000万円)
みどりを守る	(△7,782万円)
ごみ・し尿の収集・運搬	(△3,300万円)
資源の回収	(△6,100万円)
情報教育の推進	(△3,400万円)
私立幼稚園等教育支援	(△5,000万円)
職員人件費	(△2億8,000万円)
特別区債利子支払	(△2,890万円)

(2) 繰越明許費補正

次の4件を追加しました。

単位：千円

款	項	事業名	金額
2 総務費	1 政策経営費	地方創生交付金事業	28,000
3 生活経済費	5 産業経済費	商店街支援	320,000
4 保健福祉費	1 社会福祉費	特別養護老人ホーム等の建設助成	1,430
5 都市整備費	3 土木建設費	橋梁の長寿命化と補強・改良	45,000

(3) 債務負担行為補正

次の7件を追加しました。

単位：千円

事項	期間	限度額
指定管理者制度による杉並芸術会館の管理運営	平成32年度まで	1,495,000
社会福祉法人奉優会に対する認知症高齢者グループホーム建設助成	平成27年度まで	75,000
TOMOT株式会社に対する認知症高齢者グループホーム・小規模多機能型居宅介護施設建設助成	平成27年度まで	96,000
高井戸西一丁目土地所有者に対する認知症高齢者グループホーム・小規模多機能型居宅介護施設建設助成	平成27年度まで	111,000
株式会社ベネッセスタイルケアに対する保育施設建設助成	平成30年度まで	35,000
株式会社WITHに対する保育施設建設助成	平成29年度まで	30,000
ライフサポート株式会社に対する保育施設建設助成	平成29年度まで	32,000

(4) 地方債補正

実績に応じ、起債限度額を減額しました。

補正後は、6事業で起債限度額の総額は37億8,520万円になりました。

3 国民健康保険事業会計補正予算（第1号）の概要

●補正事業		13事業
●補正予算額	4億9,283万2千円	
●財源更正		6事業
●歳入	国民健康保険料の減額	△3億7,806万円
	国庫支出金の増額	1億8,559万円
	療養給付費等交付金の減額	△3億5,562万円
	前期高齢者交付金の減額	△1億5,922万円
	都支出金の減額	△5億1,503万円
	共同事業交付金の増額	2億5,126万円
	繰入金の増額	1億9,700万円
	繰越金の増額	12億6,691万円
●歳出	総務費の減額	△2,000万円
	保険給付費の増額	3億9,000万円
	前期高齢者納付金の減額	△600万円
	後期高齢者支援金の減額	△1億7,200万円
	共同事業拠出金の減額	△8,000万円
	保健事業費の減額	△7,900万円
	諸支出金の増額	4億5,983万円

実績による増減の補正を行い、必要な財源更正を行いました。

4 介護保険事業会計補正予算（第1号）の概要

●補正事業		3事業
●補正予算額	11億7,139万6千円	
●財源更正		1事業
●歳入	国庫支出金の増額	1,195万円
	都支出金の増額	598万円
	繰入金の減額	△2,559万円
	繰越金の増額	11億7,905万円
●歳出	基金積立金の増額	5億2,304万円
	諸支出金の増額	6億4,836万円

実績による増減の補正を行い、必要な財源更正を行いました。

5 後期高齢者医療事業会計補正予算（第1号）の概要

●補正事業		2事業
●補正予算額	4億4,748万6千円	
●歳入	繰越金の増額	4億4,239万円
	諸収入の増額	510万円
●歳出	諸支出金の増額	4億4,749万円

実績による増減の補正を行いました。

6 中小企業勤労者福祉事業会計補正予算（第1号）の概要

●補正事業		1事業
●補正予算額	△147万3千円	
●歳入	繰越金の減額	△147万円
●歳出	予備費の減額	△147万円

実績による減の補正を行いました。